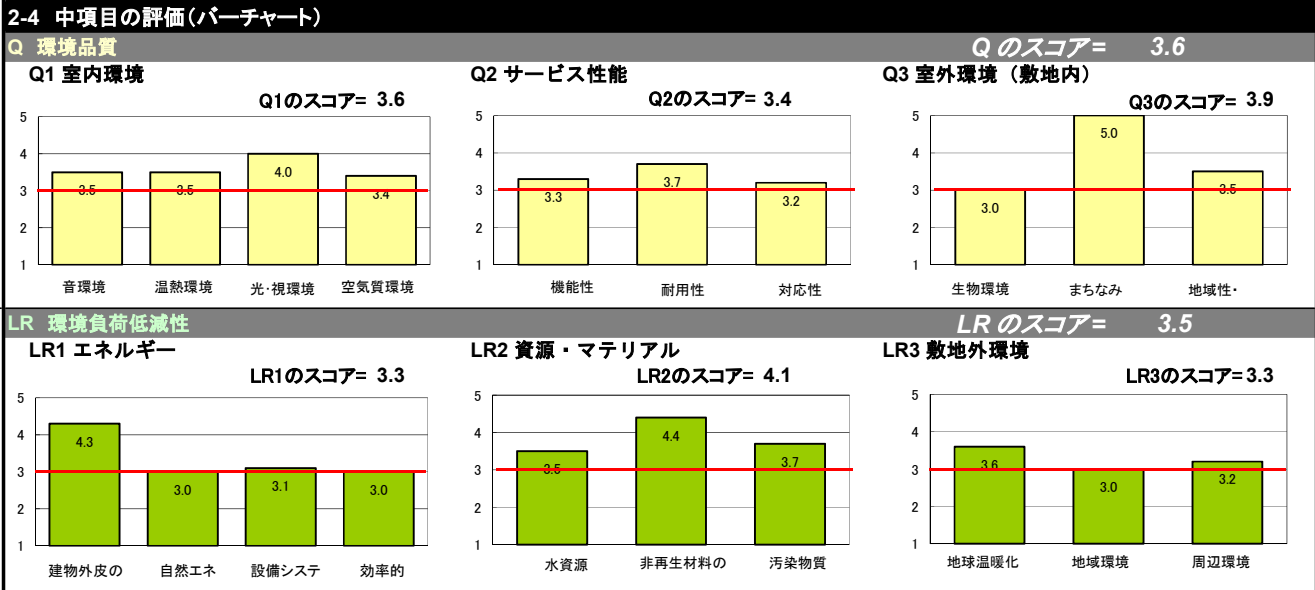
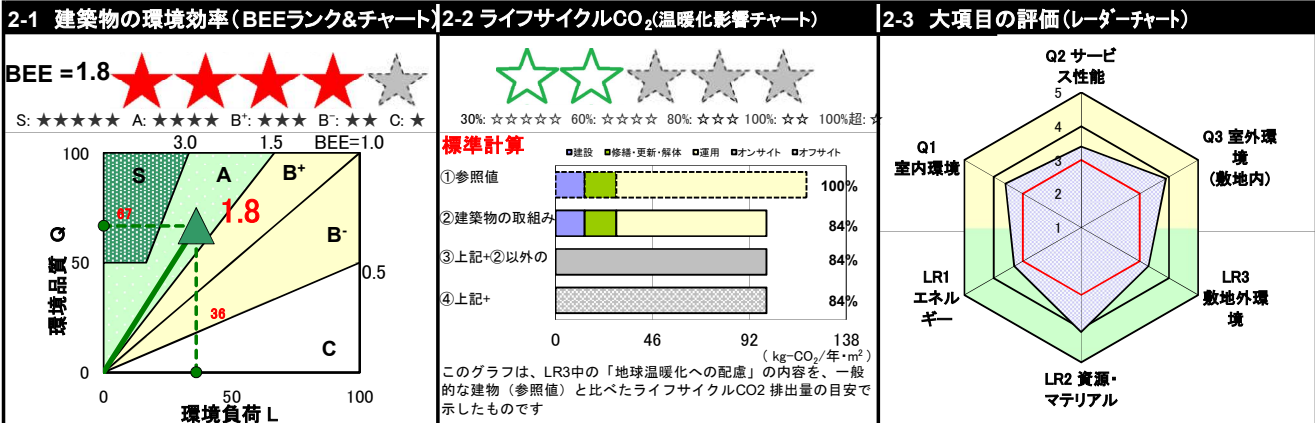


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)H'O天神中洲新築工事	階数	地上10F、地下1F
建設地	福岡県福岡市博多区中洲4丁目75、79番	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	1,670 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、飲食店、集会所、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年12月 予定	評価の実施日	2024年10月28日
敷地面積	1,114 m ²	作成者	株式会社熊谷組一級建築士事務所
建築面積	930 m ²	確認日	2024年10月28日
延床面積	9,123 m ²	確認者	株式会社熊谷組一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項	
総合	その他
繁華街である福岡市博多区中洲に位置する事務所・飲食店・映画館の複合施設。建設前に計画敷地に建っていた映画劇場の外観に配慮した外観計画を行っている。また高い外皮性能と共に、リサイクル材や材料量削減可能な部材等を使用する取組がなされている。	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能
高い遮音性を確保するため、遮音性の高いアルミカーテンウォールを採用。また事務所は十分な換気量の確保や高い昼光率など、執務者の快適性に配慮している。	耐用年数の長い外壁材を採用やダクトの採用、耐震性の25%増など、建物の長寿命化に配慮している。また事務所はバリアフリー法の円滑誘導基準を満たしている。
Q3 室外環境(敷地内)	
本敷地は福岡市の景観条例に基づく景観計画区域指定されており、都市景観アドバイザー委員からの意見に沿った計画を行っている。外観は以前敷地に建っていた映画劇場を考慮しており、地域の歴史性の継承に配慮している。	
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル
開口部のLow-E複層ガラスにより高い断熱性能を実現している。またLED照明を全面的に採用する事で、省エネ性能にも配慮したエネルギー計画としている。	BCP材の使用や、コンクリート・鉄骨などの建設材料の削減に配慮した部材・構法を採用している。また分別が容易な内壁の採用・ユニット部材を採用することで、将来の部材の再利用性の向上に配慮している。
LR3 敷地外環境	
周辺道路の交通負荷削減の為、駐輪場・駐車場共に附属義務台数を満たすスペースの設置に加え、敷地内に2台分の荷捌き用駐車場を確保している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される